

平成31年度開設予定学部等一覧

1 学部を設置するもの 5 校

平成30年10月

区分	大学名	学部・学科等名	入 学 定 員 (人)	位 置	設 置 者	附 帯 事 項	備 考
私立	北海道医療大学	医療技術学部 臨床検査学科	60	北海道札幌市	学校法人 東日本学園	<ul style="list-style-type: none"> ・学部の教育研究上の到達目標を示した箇所、学生と教員の到達目標がそれぞれ併記されているが、教員の到達目標は学部の教育研究上の到達目標と別に整理することが適切と考えられるため、学生の到達目標に絞り記載することが望ましい。 ・事業活動支出に対する教育研究経費の割合が同系統の大学等を設置する学校法人に比べ低く、また、近年この割合が低下傾向にあることから、教育研究条件の充実に向上に取り組むこと。 ・既設校の今後の定員充足の在り方について検討し、定員未充足の改善に取り組むこと。(北海道医療大学 看護福祉学部臨床福祉学科) 	
私立	田園調布学園大学	人間科学部 心理学科 (3年次編入学定員)	40 5	神奈川県川崎市	学校法人 調布学園	<ul style="list-style-type: none"> ・「共生」の概念について書類間で不統一な記述となっているため、本学部学科で養成する人材像を踏まえた「共生」の概念に統一した上で用いること。 ・本学科の「卒業研究」は必修科目ではなく、履修モデルごとに卒業研究の位置づけが異なっているため、その妥当性と意義が学生にも理解できるよう履修モデルごとに明確にすること。その際、各履修モデルにおいて、将来取得可能な資格についても明示すること。 ・「基礎演習」「人間共生マインド実践講座」「専門演習Ⅰ」「専門演習Ⅱ」については、人間共生と心理学の橋渡しとなる科目であるため、学生に履修指導する際には、心理学との関係性をわかりやすく説明すること。 ・心理学に関する実験科目については、「心理学実験倫理ガイドライン」を確実に整備し、将来取得可能な資格との関係を踏まえてどのような実験を行うのかシラバスで具体的に記載し学生に明示すること。 ・本学部では「生涯学習」が基本理念として掲げられているため、高齢者への心理支援の実践力を有する人材養成を充実させる観点から、「老年心理学」など高齢者への心理支援に対応した科目を配置することが望ましい。 ・本学科は心理的支援を学修する学科であるため、既設他学科からの転科について、編入学を受け入れる際に設定している履修モデルなども活用して具体的に転科に必要な条件や、転科した際に将来取得可能な資格を明示すること。 ・「心理学実験」は、公認心理師資格を取得するために必ず単位取得しなければならない科目であるため、授業実施に必要な実験設備を確実に整備して適切に実施すること。 ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について着実に実施すること。 	<p>人間福祉学部 社会福祉学科[定員減] (Δ20) (3年次編入学定員)[定員減] (Δ5) 心理福祉学科[定員減] (Δ10)</p>

区分	大 学 名	学部・学科等名	入 学 定 員 (人)	位 置	設 置 者	附 帯 事 項	備 考	
私立	清泉女学院大学	看護学部 看護学科	76	長野県長野市	学校法人 清泉女学院	<ul style="list-style-type: none"> ・クリティカルシンキング育成プログラムに関して、FD活動の充実など同プログラムに関連する科目を効果的に運用するための施策を充実させることが望ましい。また、プログラムの充実を図るため、プログラムを通じた教育効果の評価を行うことが望ましい。 ・事業活動支出に対する教育研究経費の割合が同系統の大学等を設置する学校法人に比べ低く、また、近年この割合が低下傾向にあることから、教育研究条件の充実に取り組むこと。 ・認可後に補助金（長野市）が収納予定であることから、収納後、速やかにその旨を報告すること。 	<p>助言事項</p> <p>助言事項</p> <p>遵守事項</p>	
私立	岐阜経済大学	看護学部 看護学科	80	岐阜県大垣市	学校法人 大垣総合学園	<ul style="list-style-type: none"> ・「小児看護学実習」について、担当する小児看護分野を専門とする専任教員が講師以下で構成されることから、科目開設時までに本分野を専門とする専任の教授又は准教授を配置すること。なお、実習効果が高いものとなるよう、他分野の実習科目と同様に本科目には教授の専任教員が配置されることが望ましい。 ・教員の補充を必要とされた4授業科目については、科目開設時までに確実に専任教員を配置して教員を充足すること。 ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について着実に実施すること。 ・完成年度における法人全体の基本金組入前当年度収支差額がマイナスとなっていることから、収支の均衡を前提とした中長期的な財政計画の策定・実行など、経営基盤の安定確保に取り組むこと。 ・既設校の今後の定員充足の在り方について検討し、定員未充足の改善に取り組むこと。（岐阜経済大学 経済学部経済学科、大垣女子短期大学 デザイン美術学科） 	<p>遵守事項</p> <p>遵守事項</p> <p>遵守事項</p> <p>助言事項</p> <p>助言事項</p>	<p>平成31年4月名称変更予定 岐阜経済大学→岐阜協立大学</p> <p>大垣女子短期大学 看護学科（廃止） ※平成31年4月学生募集停止</p> <p>(△80)</p>
私立	名古屋女子大学	健康科学部 健康栄養学科 看護学科	160 80	愛知県名古屋	学校法人 越原学園	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業要件として「学科関連携科目」の修得が必要であることを明確に規定した上で、学生に対して適切に周知すること。（看護学科） 	<p>遵守事項</p>	<p>家政学部 食物栄養学科（廃止） 家政経済学科（廃止） ※平成31年4月学生募集停止</p> <p>(△160) (△80)</p>
計	5 校	(3年次編入学定員) 5学部 6学科	5 496	認可申請に伴う、既設大学等の入学定員の変更状況 大 学 短 期 大 学	△ 270 △ 80	(3年次編入学定員)	△ 5	

(注) 「備考」欄の()書の数字は、今回の認可申請に伴う関係のある既設学部等の入学定員の減を示す。

2 短期大学の学科を設置するもの 1 校

区分	大学名	学部・学科等名	入学定員 (人)	位置	設置者	附帯事項	備考
私立	札幌大学女子短期大学部	こども学科	50	北海道札幌市	学校法人 札幌大学	<p>・男女共学にすることについて、受験生や社会への周知を徹底するとともに、学生募集を行う際には、本学科の教育上の特色を記載するなど、長期的な学生確保に資する取り組みを充実させること。また、男女共学に関する理念や男子学生について掲げる人材像を踏まえた適切な教育を実施するとともに、男子学生に対して行う配慮や支援方策について、学生に十分周知し着実に実施すること。女子学生及び女子受験生に対しては、男子学生も入学することを十分に周知し理解を得るよう努めるとともに、必要な配慮や支援を行うこと。</p> <p>・教員の補充を必要とされた6授業科目については、科目開設時までに専任の教授又は准教授を配置すること。</p> <p>・完成年度に退職する専任教員は、本学科の教育上の目的を踏まえると教育研究の基盤をなす基幹教員であることから、教員組織編制の将来構想を確実に履行し、当該専任教員の後任者の補充にあたっては、設置計画履行状況等調査における教員審査を受審の上、適切な職位の専任教員を補充し、完成年度後も教育水準を維持すること。</p> <p>・完成年度における法人全体の基本金組入前当年度収支差額がマイナスとなっていることから、収支の均衡を前提とした中長期的な財政計画の策定・実行など、経営基盤の安定確保に取り組むこと。</p>	<p>キャリアデザイン学科[定員減] (△50)</p>
計	1 校	1 学科	50	短期大学	△ 50	認可申請に伴う、既設大学等の入学定員の変更状況	

(注) 「備考」欄の()内の数字は、今回の認可申請に伴う関係のある既設学部等の入学定員の減を示す。